

## 平成21年度事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

NPO 法人どんまい

## 1 事業実施の方針、活動について

精神障害者の社会参加促進を目指し、生活を取り戻すための活動の場、相談・サポートをできる場等を充実させていくとともに、地域移行（長期入院の方の退院促進）を進めるためケアホームの増設を実行しました。結果、長期入院を余儀なくされていた方々の受け入れを進め、地域での生活を支援できる体制を作りました。現在入居者も増え、皆が地域での生活をそれぞれのペースで行っています。

どんまい本町センター開設から1年が経過し、各施設が軌道にのりつつあります。どんまい本町センター内のケアホームが合同でお月見会などの行事を行い、交流を図っています。

地域活動支援センターどんまいクラブは、店舗部“あとリエ de まいんど”がオープンから1周年を迎え、お客様から好評のいっぴつせんの種類を増やし、さらに商品の充実を図っています。

4月1日から、小規模作業所として活動をおこなってきた“ゆっくりクラブ”が地域活動支援センターⅡ型となりました。また「いんさつの咲き屋」を立ち上げ、印刷を作業の柱として展開しています。

法人として“まんてん企画”の事業も軌道に乗り、企業の仕事を作業所で計画的、安定的に高収入が得られるよう、コーディネートする事業で、今年度は、当法人の2作業所に加え、NPO 法人ほっとねっとの口笛作業所の計3施設にマンション定期点検清掃の業務を提供しています。

松山市の医療機関、行政機関（県、市）精神関係の活動をしている法人にお集まりいただき、2カ月に一度（奇数月）「精神保健福祉支援連絡会議」を開催しています。この会議は法人の事業に活動報告とともに、松山市の精神障害福祉に関する幅広い意見交換の場として重要な会となっています。

松山市が県の委託事業としてすすめている地域生活移行支援特別事業には法人から2名の生活移行推進員を登録し、退院促進に向けて活動を続けています。

また行政・各機関からの理解・協力を得る必要があることから、民生委員、生活福祉課担当者、権利擁護事業担当者等への協力依頼、調整、意見交換などを進めました。地域の自治会主催の会などにも法人としてスタッフが出席し、交流を深めました。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	人数	支出額(千円)
障害者自立支援法に基づく障害者福祉サービス事業	精神障害者共同生活介護事業(ケアホーム)	4月1日 ～3月31日	松山市内	19名	松山市内の精神障害者 30名	51,767
障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業	地域活動支援センターⅡ型の運営 どんまいクラブ	4月1日 ～3月31日	松山市内	4名	松山市内の精神障害者 約30名	11,325
S 障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業	地域活動支援センターⅡ型の運営 ゆっくりクラブ	4月1日 ～3月31日	松山市内	4名	松山市内の精神障害者 約30名	11,539
障害者の地域生活支援に関する事業	まんてん企画	4月1日 ～3月31日	松山市内	1名	松山市内の精神障害者 40名	10,765

## H21年度法人活動報告

- 4 / 1 ゆっくりクラブ「地域活動支援センターⅡ型」へ移行
- 4 / 3 どんまい花見会（道後公園）
- 4 / 9 共同募金配分金交付式（スタッフ2名）
- 4 / 19 地域移行支援検討会（スタッフ2名）
- 4 / 20 わかば開所（どんまい本町センター3F）
- 4 / 27 デジタル印刷機ログラフ（愛媛県興ふおう募金会より寄付）
- 5 / 6 愛媛新聞“精神障害者の退院支援”記事掲載
- 5 / 12 法人連絡協議会出席（理事長）
- 5 / 13 第12回精神保健福祉支援連絡会議（女性総合センター）
- 5 / 23 H21年度通常総会開催
- 5 / 30 NPO法人SORA しなのめハウス内覧会出席（スタッフ）
- 6 / 5 どんまい本町センター消防定期点検
- 6 / 6 社会福祉法人花咲会 合同研修・勉強会（スタッフ）
- 6 / 15 聖カタリナ大学実習生1名受け入れ（～6 / 19）
- 6 / 18・19 印刷製本業見学・研修（兵庫県）（スタッフ1名）
- 6 / 19 ギャンブル依存症“理解と援助”研修（スタッフ2名）
- 6 / 22 愛媛医療福祉専門学校実習生1名受け入れ（～6 / 30）
- 6 / 26 どんまい本町センター合同防火避難訓練  
ケアホーム緊急対応電話設置
- 6 / 27・28 救命救急講習会（常勤スタッフ・生活支援員全員）
- 7 / 1 第13回精神保健福祉支援連絡会議（女性総合センター）
- 7 / 14 法人連絡協議会出席（理事長）
- 7 / 15 ゆっくりクラブ“いんさつの咲々屋”オープン
- 8 / 3 愛媛新聞“精神障害者ケアに高齢者”記事掲載
- 8 / 18 県立広島大学実習生1名受け入れ（～8 / 25）
- 8 / 19 障害者自立支援対策特例交付金に関わる説明会（理事長他2名）
- 8 / 20 愛媛新聞“真心込めて印刷作業”記事掲載
- 8 / 22 どんまい夕涼み会（奥道後山頂ビアレストラン）・参加103名
- 9 / 2 第14回精神保健福祉支援連絡会議（女性総合センター）
- 9 / 8 法人連絡協議会出席（理事長）
- 9 / 9 インフルエンザ講習会（スタッフ全員）
- 9 / 14 ケアホーム入居者選定会議（理事長、ケアホームスタッフ）
- 9 / 19 本町ケアホーム合同お月見会（本町ケアホームメンバー・スタッフ）
- 9 / 28 ケアホーム入居者選定会議（理事長、ケアホームスタッフ）
- 10 / 14 ドキュメンタリー映画祭交流会（スタッフ1名）
- 10 / 16 本町ケアホーム合同バーベキュー  
（本町ケアホームメンバー・スタッフ）
- 10 / 24 「こころの健康フォーラム in 余土」出店参加
- 10 / 29 地域移行支援検討会（理事長、スタッフ1名）

- 1 1 / 4 第 1 5 回精神保健福祉支援連絡会議（女性総合センター）
- 1 1 / 1 0 法人連絡協議会出席（理事長）
- 1 1 / 2 8 N P O 大交流会（スタッフ 2 名）
- 1 2 / 6 南風会設立 5 周年記念 わらび座ライブ（メンバー、スタッフ）  
愛媛新聞“幸せ祈るカレンダー”記事掲載
- 1 2 / 9 毎日新聞“封筒リサイクルで台紙作り”記事掲載
- 1 2 / 1 1 本町センター支援員会議（理事長、スタッフ、支援員）
- 1 2 / 1 2 ねっこの会チャリティコンサート（メンバー、スタッフ）
- 1 2 / 1 7 防災訓練
- 1 2 / 1 8 愛媛 C A T V 取材
- 1 2 / 1 9 本町センター防火器具点検
- 1 / 1 2 法人連絡協議会出席（理事長）
- 1 / 1 3 第 1 6 回精神保健福祉支援連絡会議（女性総合センター）
- 3 / 3 第 1 7 回精神保健福祉支援連絡会議（女性総合センター）
- 3 / 8 聖カタリナ大学実習生 1 名受け入れ（～ 3 / 1 4）
- 3 / 9 法人連絡協議会出席（理事長）
- 3 / 1 4 「こころの健康フォーラム」出店参加、企画・展示コーナー担当

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

NPO法人 どんまい

## 1 事業実施の方針

法人は、障害者共同生活介護事業、地域活動支援センター、の経営を事業の柱として、精神障害者の主体性、選択性を尊重した仲間作り、生きがい作り、障害者の人権に配慮したまちづくりに寄与したいと考えます。

- ① 障害者共同生活介護事業(ケアホーム)においては、現在、受け皿がなく、社会的入院を余儀なくされている方たちの退院をすすめていくため退院後の生活のサポートができる施設、現在一人暮らしをしているが、共同生活による介護の必要性が出てきた人たちのための施設など特徴を持たせた5施設の“ケアホームどんまいハウス”(こだち、いずみ、こもれば、ひなた、わかば)の事業を運営をし、長期の社会的入院の人の退院促進を進めています。
- ② 生活援助を必要とする方のために、日中活動の場の整備も不可欠となります。精神障害者地域活動支援センター“どんまいクラブ”では、作業やレクレーションでの役割分担などを通し、やすらぎや達成感を感じながら、次の目標に迎えるよう、援助、指導を行います。就労援助、社会適応訓練などについても計画を進め、通所者のレベルにあわせたニーズに答えられるよう、事業を展開しています。またH22年10月に、就労継続支援B型に移行予定です。
- ③ 4月から施設を広げ、地域活動支援センターⅡ型として運営していく“ゆっくりクラブ”も地域で生活を総合的に支援します。印刷製本請負業を主体とした作業を通し社会とのつながりを作っていきます。仲間作り、生甲斐造りを支援します。年度内のB型事業所への移行を予定しています。
- ④ その他の事業として、まんてん企画では作業所と一般企業を結ぶコーディネイト事業を進めます。作業所の社会参加を進め、企業での仕事のパートナーとしての立場を形成していく手助けができればと考えています。
- ⑤ 事業を進めていくためには、その事業に携わる人の育成も不可欠です。各事業所との交流会・勉強会なども企画し、研鑽に努めます。精神障害者に対する地域生活支援を進める中で市民の理解も不可欠です。各バザー・イベント・交流会などに利用者ともども積極的に参加して、市民との交流を深め、その理解を推進します。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
障害者自立支援法に基づく障害者福祉サービス事業	精神障害者共同生活介護事業 (ケアホーム) どんまいハウス	通年	松山市内	21名	松山市内の精神障害者28名	53,100
障害者自立支援法に基づく地域活動支援センターの経営	地域活動支援センター どんまいクラブ	通年	松山市内	4名	松山市内の精神障害者約25名	10,637
障害者の地域生活支援に関する事業	地域活動支援センター ゆっくりクラブ	通年	松山市内	5名	松山市内の精神障害者30名	10,677
その他、当法人の目的を達成するために必要な事業	まんてん企画 企業と作業所を結ぶ作業内容コーディネート	通年	松山市内	1名	松山市内の精神障害者60名	1,300
その他、当法人の目的を達成するために必要な事業	他事業所との交流会、勉強会など	通年	松山市内			0